



星園通信



2018年3月1日木曜日発行

第九号

発行責任者 穴澤義晴

編集 高橋史織

市民活動プラザ星園

★ごあいさつ★

館長 穴澤義晴

日頃より星園をご利用いただき、ありがとうございます。どうぞございます。

3月を迎え、本年度も最期の月となりました。昨年7月から星園通信の定期発行を行い、創刊号では、「今、星園は、それぞれの団体が活動の拠点として利用いただく場から、さらに、活動のつながりが生まれる場へと進んでいきたいと考えています。星園が皆さんにとって必要な場になることをイメージし、小さな一歩から進めていきます。」と書きましたが、この8カ月、星園の変化を感じることができ、皆様にとって

ございましたでしょうか？



貸し会議室へのカーテンや冷房の設置、貸し部屋案内のリーフレットの作成、毎月の町内会回覧版でのおたより発行、入居者会議から入居者ランチ会への変更、そして事務局だよりの発行など、これまで入居者の皆様からいただいた様々な声を参考に試行してきました。「活動のつながりが生まれる場」「皆さんにとって必要な場」となっていくために、引き続き‘星園らしいサービスの提供’を模索していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

☆星園の春夏秋冬☆

☆鴨々川清掃 鴨々川を、地区の皆様とともに清掃しました（7月）

☆カフェスペースにてチャレンジキッチンと野菜市を開催

チャレンジキッチンとは・・・

市民活動プラザ星園と他の団体が連携して行う、食を通じた若者の自立支援プログラムです。全8回、今年の2月まで行いました。

☆星園祭～星園カフェの特別な日～（9月）

一階カフェスペースから廊下までを会場にしました。

☆さっせんさんと共に星園カフェを再開

星園近隣住民の方も買いに来てくださるようになりました。

☆町内会落ち葉拾い（11月）

☆キャンパスリレー開始！カフェスペースに絵が出現

☆入居者忘年会（12月） 30名ほどの方に集まっていただき、

ジンギスカン10キロを食べながら、新しい年の抱負を語りました。

☆アート展示会を実施予定です（3月）



★展示会のご案内

一般社団法人北海道チャレンジドアート & プロダクツさんによる、障がいのある人のための『アートワークショップ2017』が、昨年6月から3月まで星園の貸部屋をご利用いただき全10回行われました。

そしてこのワークショップの発表の場として、星園カフェスペースをご利用いただき展示会を開催することとなりました。

★主催者の方から



「参加したい何度でも」が、この会の主旨です。そして1年間終わろうとしています。作品は山のようにあります。今回は3日間展示します。どうぞ見にいらしてください。観ることも制作です！お待ちしております。

《主催》HCAP

北海道チャレンジドアート & プロダクツ
《後援》札幌市

★日時

3月18日(日) 11:00~17:00

19日(月) 11:00~17:00

20日(火) 11:00~16:00

※料金はかかりません。

★手作りパン販売会&星園カフェの日

平成30年3月9日(金)



♪ 11:00

元気ショップのパンの販売

道産小麦や天然酵母など、原材料にこだわった手作りパンは、噛めば噛むほど生地的美味しさを感じることができます。

♪ 12:00~ランチタイム

チキンカレー 200円

ごはん(新米) 100円

コーヒー 100円

パンともぴったりのおかずをご用意!

★「星園ミニバザー」

ご自宅や事務所にある「捨てるにはもったいないもの」など、お譲りいただけませんか？(食器や服、家具、文房具など)

春先にかけて、カフェスペースでミニバザーを行いたいと思います。事務所にて回収ボックスを作ります(3月いっぱい) ご不要品をお譲りください(担当:高橋)



札幌市 市民まちづくり活動拠点
市民活動プラザ星園

管理運営
特定非営利活動法人
コミュニティワーク研究実践センター

〒064-0808

札幌市中央区南8条西2丁目

TEL 011-511-1315

FAX 011-511-1316

E-mail seien@cmtwork.net

HP <http://www.cmtwork.net>

Facebookもチェック

